

鴨川版CCRCの方向性

2016年9月26日

鴨川市の課題と資源

- 高齢者が安心して生き生きと暮らし続けられる環境づくり、定住・交流人口の維持向上による地域経済の活性化に向け、地域資源を活用したまちづくり、高齢化・空き家の増加を逆手にとったまちづくりを展開していくことが必要。

	プラス要因	マイナス要因
内部環境	<p>強み Strength</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 豊かな自然環境（清澄/嶺岡山系、大山千枚田、海） ■ 温暖な気候 ■ 医療の充実（病床数、医師数）、医療福祉、観光による雇用 ■ 観光、スポーツ施設、別荘の存在 ■ 大学、専門学校等の集積 <p>S</p>	<p>弱み Weakness</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 全国よりも進む人口減少・高齢化 ■ 要介護認定率の上昇、高い介護保険料 ■ 交通アクセスの悪さ（都心通勤等） ■ 高い空き家率 <p>W</p>
外部環境	<ul style="list-style-type: none"> ■ 2地域居住や地方移住への関心の高まり ■ テレワークなど、遠隔での就労機運の高まり ■ 首都圏の高齢者増加・介護不安 ■ 東京圏の生活コストの高さ ■ 海外からの観光客の増加 <p>O</p> <p>機会 Opportunity</p>	<p>T</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 観光スタイルの多様化 ■ 神奈川、静岡などを含む各地で類似の取り組みが進行 <p>脅威 Threat</p>

鴨川版CCRCの方向性(たたき台)

- 観光、医療を核に、東京圏のアクティブシニア等呼び込み、高齢者が生き生きと暮らし続けられる環境づくりを市域全体で取り組んでどうか。

<鴨川の資源>

<ターゲットイメージ>

<想定モデル>

● 豊かな自然環境と観光資源、宿泊施設の集積

- ✓ 「趣味を充実したい」元気シニア
- ✓ 観光等で滞在して「愛着のある」元気シニア
- ✓ 空き家等に住み、就労・就農等で相対的に安い生活コストで「落ち着いた暮らし」を望む元気シニア予備軍

○ 沿岸部等の都市機能・観光資源の集積を活かした高齢者活躍環境強化モデル

移住者及び市内の住み替えも想定し、新築/空き家の活用で住まいや交流拠点を確保、観光等の就労や地域づくりへの参加などの活躍の場・体制を充実させる。

● 空き家等の存在

○ 山間部における多世代共生コミュニティモデル

既存コミュニティを尊重しつつ、高齢者の生活支援と農業・観光・地域活動の担い手ともなる若年層の多世代共生を目指し、空き家等を積極的に活用、アクティビティ、活躍の場ともしていく。

● 大学等の教育研究機関の集積

- ✓ 高度医療の集積に魅かれる「健康、安心志向」のシニア
- ✓ 両親の高齢化等を機に「実家に戻る」ことを考えているアクティブシニア

○ 医療福祉サービス充実強化モデル

医療福祉関連産業の充実を活かし、健康かつ安心な住環境を確保するとともに、これらのサービスの担い手となる人材育成にも役立つ。

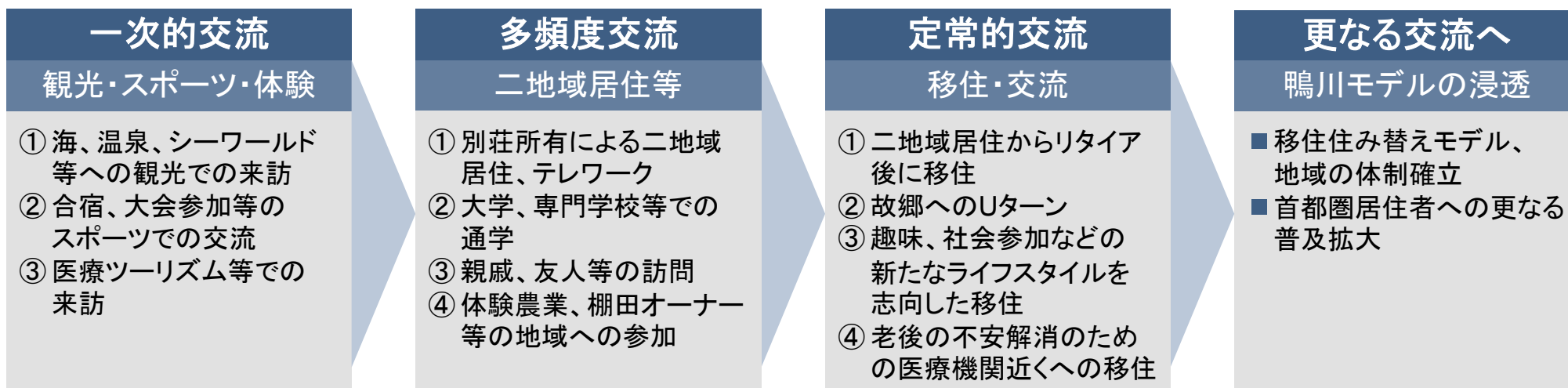
● 充実した医療環境

展開イメージ

- まずは観光やスポーツ、医療といった鴨川市の資源に惹かれて短期訪問した人々に対して積極的に働きかけ、二地域居住や通学のような、より長期の滞在につなげる。次に完全移住・移住者の増加を図り、最終的には鴨川モデルの普及を目指す。
- ✓ 観光、スポーツ、医療等の資源に惹かれてくる方々に、一度きりの来訪ではなく、二地域居住さらには定住へとつながるファンづくりを図ってはどうか（☞例えば、お試し居住プログラムや棚田オーナーなどへの招待）。
- ✓ アクティブシニア／子育て層等の移住者が観光や農業、医療福祉等の担い手となり、生涯活躍、地域のまちづくりに貢献できるような体制づくり、プログラムの整備を順次展開してはどうか。（☞例えば、住み替え・就労支援体制の構築）

段階的な移住交流の深度化

普及拡大



鴨川版CCRC構想及び基本計画の構成イメージ

- 本会議での議論を踏まえ、以下の構成で取りまとめていくことを想定。

＜鴨川版CCRC構想及び基本計画の構成例＞

区分	構想の概要	基本計画（地域再生計画）
● 基礎情報	<ul style="list-style-type: none"> 計画の名称、対象区域、計画の作成主体、計画期間等 	<ul style="list-style-type: none"> 計画の名称、対象区域、計画の作成主体、計画期間等
● 目標等	<ul style="list-style-type: none"> 地域の現状、課題 基本コンセプト、取組の方向性 目標像（アウトカム含む） 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の現状、課題 目標像（アウトカム含む）
● 構想の具体像／計画に位置づける取組み	<ol style="list-style-type: none"> 入居者像（意思確認、健康状態、年齢、住み替え形態、所得、属性） 立地、居住環境（地域社会との交流・協働、居住空間、運営推進機能の整備、立地エリアや広がり、地域資源の活用方法や地域包括ケアとの連携） サービスの提供（移住支援、継続的ケアや就労・社会参加等） 事業運営（入居者の参加や情報公開、参加主体の確保、持続的な事業運営等） 	<ul style="list-style-type: none"> 中高年齢者の社会的活動への参加の推進に関する取組み 高年齢者に適した住宅の整備に関する取組み 継続的なケアの提供体制の確保に関する取組み 移住支援に関する取組み その他生涯活躍できる魅力ある地域社会の形成に関する取組みなど <p>上記の実施スケジュール、実施体制</p>
● 目標達成状況の評価等	<ul style="list-style-type: none"> 評価指標 	<ul style="list-style-type: none"> 目標の達成状況の評価手法

構想を踏まえて、基本計画（地域再生計画）を市が国に申請し、構想の実現に向けた取組を進める予定